

勘定奉行の



東証1部(4733)

株式会社 **オービックビジネスコンサルタント**

2015年3月期 第2四半期決算説明会

2014年10月24日



www.obc.co.jp

2015/3月期 第2四半期決算の概要

2015/3月期 第2Q決算の概況

売上高

前年同期比**6.9%**増

前第2四半期からのXPサポート終了に伴う特需の反動減によりソリューション売上が減少したが、サービス売上(保守契約)が伸長

売上総利益

前年同期比**8.7%**増

◆奉行連動ソリューション等の仕入原価が**64**百万円減少

営業利益

前年同期比**8.2%**増

◆販管費が**347**百万円増加

経常利益

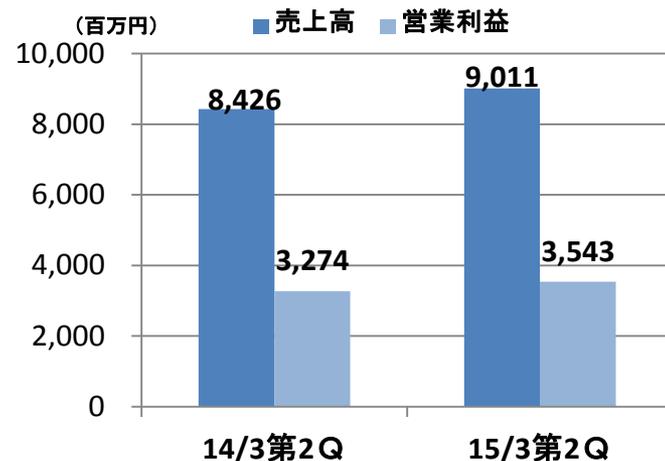
前年同期比**1.5%**増

《営業外要因》

◆受取配当金**866**百万円、投資事業組合運用損**31**百万円 等

当期利益

前年同期比**6.9%**増



2015/3月期 第2Q決算ハイライト

(百万円)	14/3期 第2Q		15/3期	15/3期 第2Q		
		構成比(%)	第2Q予想		構成比(%)	前期比(%)
売上高	8,426	100.0	9,260	9,011	100.0	6.9
売上総利益	7,043	83.6	7,820	7,659	85.0	8.7
販売管理費	3,769	44.7	3,900	4,116	45.7	9.2
営業利益	3,274	38.9	3,920	3,543	39.3	8.2
営業外損益	1,092	13.0	700	888	9.9	△18.7
経常利益	4,366	51.8	4,620	4,431	49.2	1.5
当期利益	2,708	32.1	2,980	2,896	32.1	6.9

部門別売上高

(百万円)	14/3期 第2Q		15/3期	15/3期 第2Q		
		構成比(%)	第2Q予想		構成比(%)	前期比(%)
ソリューション	2,780	33.0	2,930	2,595	28.8	△6.7
関連製品	1,544	18.3	1,390	1,365	15.1	△11.6
サービス	4,102	48.7	4,940	5,051	56.1	23.1
合計	8,426	100.0	9,260	9,011	100.0	6.9

ソリューション

- ◆ 前第2四半期からのバージョンアップ需要の反動減により奉行シリーズの売上が176百万円減少

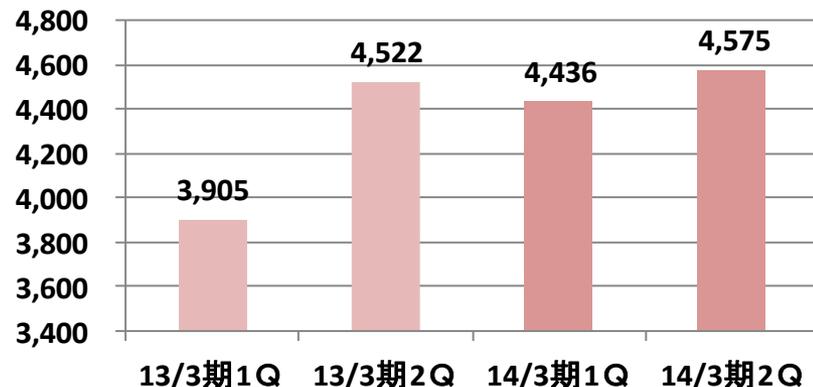
関連製品

- ◆ サプライ製品売上が84百万円減少
- ◆ 奉行連動ソリューション売上が102百万円減少
(奉行のVer. Upの減少に伴い、連動ソリューションのVer. Upも減少)

サービス

- ◆ 奉行保守契約料が917百万円増加
(ページ16 参照)

(百万円) 【売上高 1Q, 2Q前年同期比較】



ソリューション別出荷数量 (本数ベース、バージョンアップ含む)

(単位:本)	14/3期 第2Q		15/3期 第2Q		
		構成比(%)		構成比(%)	前期比(%)
奉行 V E R P	459	3.7	471	4.0	2.6
新 E R P	140	1.1	145	1.2	3.6
L A N P A C K	2,141	17.5	1,840	15.7	△14.1
S t a n d a l o n e	8,733	71.2	8,636	73.5	△1.1
J シ ス テ ム	792	6.5	659	5.6	△16.8
合 計	12,265	100.0	11,751	100.0	△4.2

前年との比較

	新規本数	バージョンアップ本数
奉行 V E R P	18.1%増加	19.7%減少
新 E R P	14.0%減少	11.3%増加
L A N P A C K	4.4%増加	21.2%減少
S t a n d a l o n e	28.3%増加	10.1%減少
J シ ス テ ム	10.3%減少	32.5%減少

◆ 都銀向けOEM製品

- 2014年7月末稼働本数：28,719本
- 2013年7月末稼働本数：30,726本

◆ 地銀向けOFFICEBANK

- 当期出荷本数：1,945本(前年同期：1,069 本)

提携先	商品名	提供時期
U F J 銀行	U-LINE Xtra	1998年5月
東京三菱銀行	せるふバンク	2000年5月
三井住友銀行	パソコンバンク・ナビ・ジュニア	2000年9月
みずほ銀行	みずほ2000	2000年9月

《EBソリューション》

Electronic Bankingの略。企業や家庭のコンピュータと金融機関とを通信回線で結び、オフィス・自宅にいながらにして金融機関のサービスを利用すること。

販売費及び一般管理費の内訳

(百万円)	14/3期 第2Q		15/3期 第2Q		
		構成比(%)		構成比(%)	前期比(%)
売上高	8,426	100.0	9,011	100.0	6.9
販売及び管理費	3,769	44.7	4,116	45.7	9.2
販管人件費	1,259	14.9	1,398	15.5	11.0
研究開発費	913	10.8	984	10.9	7.8
広告宣伝費	360	4.3	344	3.8	△4.4
地代家賃	202	2.4	218	2.4	7.9
減価償却費	86	1.0	88	1.0	2.3
その他経費	949	11.3	1,084	12.0	14.2

注) 伸率は前年同期比増減率

◆ 「その他経費」の主な増加項目

- 展示会費(35百万円増)
- 支払手数料(95百万円増)

貸借対照表－資産の部

(単位:百万円)

		14/3	14/9	増減
流動資産	現金預金	53,445	56,029	2,584
	受取手形	796	654	△ 142
	売掛金	5,980	2,774	△ 3,206
	たな卸資産	206	194	△ 12
	その他	607	419	△ 188
	貸倒引当金	△ 14	△ 6	8
固定資産	有形固定資産	381	369	△ 12
	無形固定資産	538	557	19
	投資その他の資産	35,941	37,813	1,872
資産合計		97,880	98,803	923

貸借対照表－負債・資本の部

(単位:百万円)

		14/3	14/9	増減
負債	買掛金	329	153	△ 176
	未払金	594	299	△ 295
	未払法人税等	3,081	1,239	△ 1,842
	前受収益	7,090	5,690	△ 1,400
	退職給付引当金	1,167	1,006	△ 161
	その他	2,243	3,488	1,245
負債合計		14,504	11,875	△ 2,629
資本	資本金	10,519	10,519	0
	資本剰余金	18,949	18,949	0
	利益剰余金	51,942	54,033	2,091
	有価証券評価差額金	7,314	8,775	1,461
	自己株式	△ 5,348	△ 5,348	0
資本合計		83,376	86,928	3,552
負債・資本		97,880	98,803	923

キャッシュ・フロー サマリー

(単位:百万円)

	14/3	14/9	主な増減理由	
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,864	3,254	税引前利益	4,500
			売上債権増減額	3,347
			前受収益増減額	△ 1,400
			法人税等支払額	△ 3,143
			その他	△ 50
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,397	270	投資有価証券の売却	467
			有形固定資産の取得	△ 59
			無形固定資産の取得	△ 125
			その他	△ 13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,879	△ 940	配当金支払	△ 940
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	-		
現金及び現金同等物の増加額	7,403	2,584		
現金及び現金同等物期首残高	46,032	53,435		
現金及び現金同等物期末残高	53,435	56,019		

2015年3月期 事業計画

計画の前提

売上高

前年同期比**1.3%減** **200億円**

(参考:前期実績)

(百万円)	上期(実績)	下期(計画)	通期計画
ソリューション	2,595	3,550	6,145
関連製品	1,365	1,780	3,145
サービス	5,051	5,659	10,710
合計	9,011	10,989	20,000

前上期	前下期
2,780	4,916
1,544	2,107
4,103	4,810
8,427	11,833

営業利益

前年同期比**3.4%減** **88億円**

- ◆販管費については、ベースアップにより人件費が増加
- ◆奉行フォーラムは昨年同様、第3四半期に開催

経常利益

前年同期比**16.9%減** **102億円**

- ◆上場リート、債券型投資信託からの配当金収入等を通期で**14億円**見込む

当期利益

前年同期比**11.8%減** **65.6億円**

2014/3月期 通期事業計画

(百万円)	14/3期		15/3期 計画			
		構成比(%)		構成比(%)	増減額	前期比(%)
売上高	20,260	100.0	20,000	100.0	△260	△1.3
売上総利益	16,967	83.7	16,900	84.5	△67	△0.4
販売管理費	7,856	38.8	8,100	40.5	244	3.1
営業利益	9,111	45.0	8,800	44.0	△311	△3.4
営業外損益	3,170	15.6	1,400	7.0	△1,770	△55.8
経常利益	12,281	60.6	10,200	51.0	△2,081	△16.9
当期利益	7,438	36.7	6,560	32.8	△878	△11.8

15/3期の法人税等実効税率: 35.6%

部門別売上高

(百万円)	14/3期		15/3期 計画			
		構成比(%)		構成比(%)	増減額	前期比(%)
ソリューション	7,696	38.0	6,145	30.7	△1,551	△20.2
関連製品	3,651	18.0	3,145	15.7	△506	△13.9
サービス	8,913	44.0	10,710	53.6	1,797	20.2
合計	20,260	100.0	20,000	100.0	△260	△1.3

ソリューション

- ◆ 前期におけるWindows XPのサポート終了に伴う奉行シリーズのバージョンアップ特需の反動減を見込む

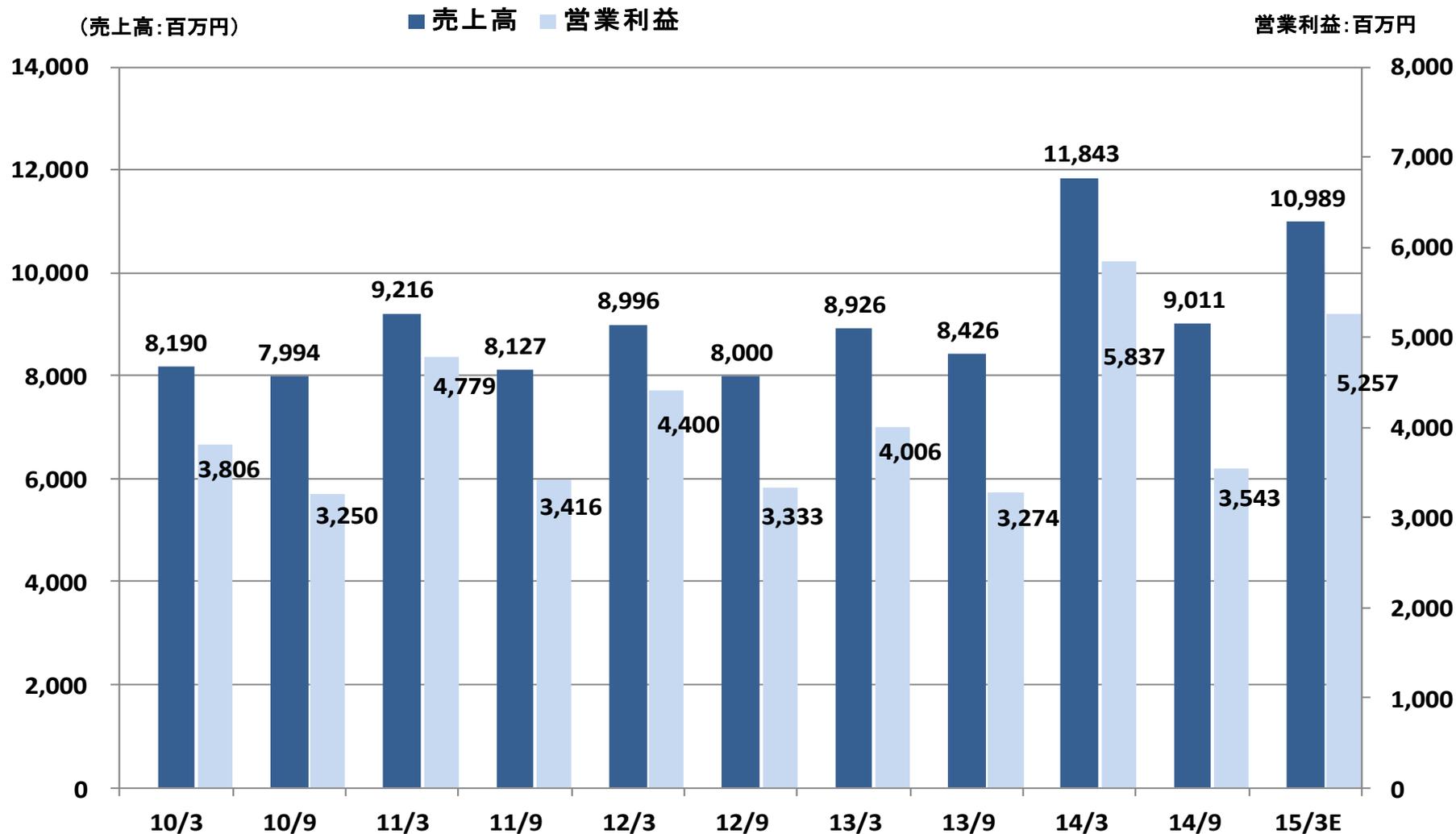
関連製品

- ◆ 前期におけるWindows XPのサポート終了に伴う奉行連動ソリューションのバージョンアップ特需の反動減を見込む

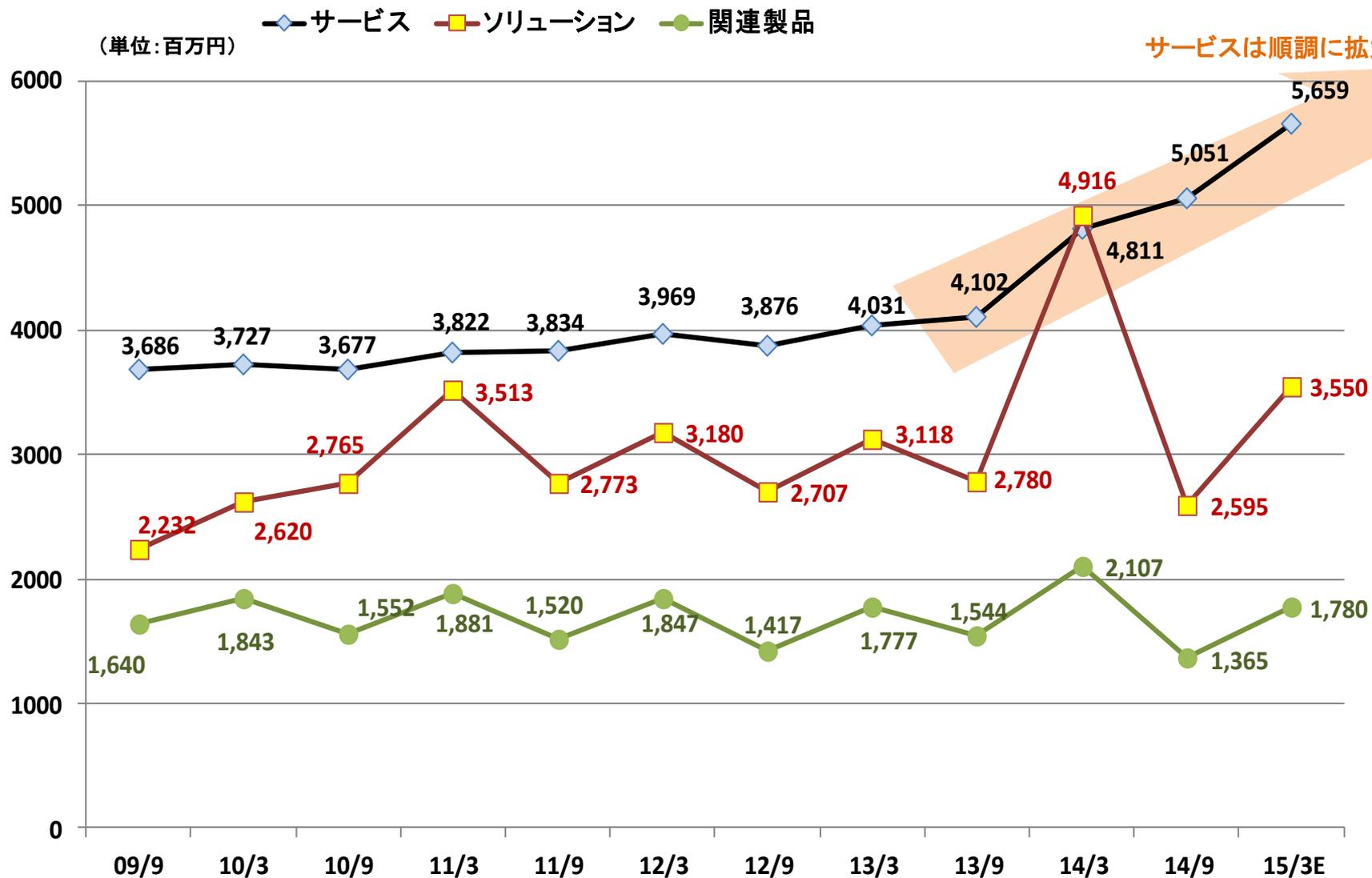
サービス

- ◆ 前期における保守契約加入者数の増加により、保守契約料が増加

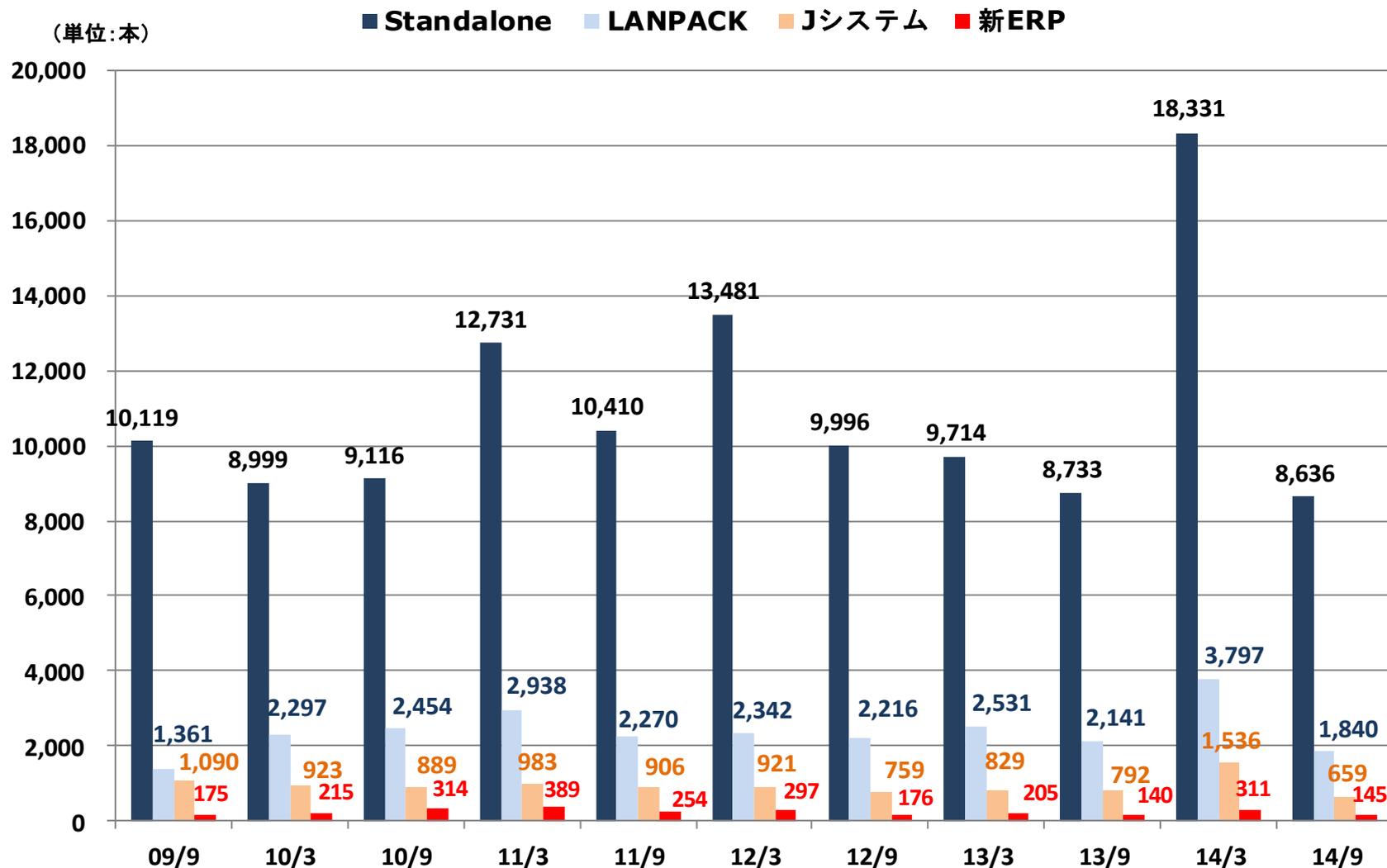
業績の推移(半期ベース)



品目別売上高(半期ベース)



ソリューションの出荷数量(半期ベース)



2015年3月期 事業戦略

制度改正や業務に役立つ最新情報満載のセミナーイベント

2014年10月9日～12月8日



セミナーメニュー

消費税改正

- ◆ 消費税改正実務対応セミナー
- ◆ 消費税10%改正・軽減税率も安心！
- ◆ 奉行シリーズ対応機能のご紹介

マイナンバー制度

- ◆ 2016年に始まるマイナンバー制度に企業はどの様に備えるべきか
- ◆ 奉行シリーズで始めるマイナンバー制度への備え

クラウド

- ◆ Windows Server移行のポイントと「奉行i8forクラウド」のご紹介

メンタルヘルス対策

- ◆ ストレスチェック法制化！
- 人事・総務が知っておかなければならない企業の健康リスク管理とメンタルヘルス対策とは

10月・・・

- ① 10/9（木） 名古屋 名古屋観光ホテル
- ② 10/15（水） 大阪 ハービスホール
- ③ 10/17（金） 仙台 仙台国際ホテル
- ④ 10/21（火） 東京 品川プリンスホテル
- ⑤ 10/28（火） 福岡 ホテルニューオータニ博多

11月・・・

- ⑥ 11/7（金） 札幌 ロイトン札幌
- ⑦ 11/11（火） 広島 リーガロイヤルホテル広島
- ⑧ 11/13（木） 金沢 ANAクラウンプラザホテル金沢
- ⑨ 11/17（月） 大宮 パレスホテル大宮

12月・・・

- ⑩ 12/2（火） 静岡 ホテルアソシア静岡
- ⑪ 12/8（月） 横浜 横浜ベイホテル東急

OBCクラウド運用サービス

OBCクラウド運用サービスは、奉行シリーズを利用するためのITインフラ環境と奉行シリーズのセットアップ・メンテナンス作業を、利用料金型で提供するクラウドサービス。（OMSS契約が必須）

（OMSS=OBCメンテナンスサポートサービス）



奉行シリーズ製品を定期的にプログラム更新することで、常に最新環境による運用を提供します。



奉行シリーズを利用するための、OS・ミドルウェア・ハードウェア等のインフラ環境を、クラウド環境上にお客様固有の仮想サーバーをご用意します。



奉行シリーズやインフラ環境について、導入時のセットアップから定期的なバージョンアップ作業、メンテナンス・バックアップをOBCが請負います。

SSL接続によるセキュアなネットワーク環境を提供します。また、サーバーは24時間365日監視しており、障害発生時にはバックアップからの復旧作業を行います。



利用料金型でサービス提供



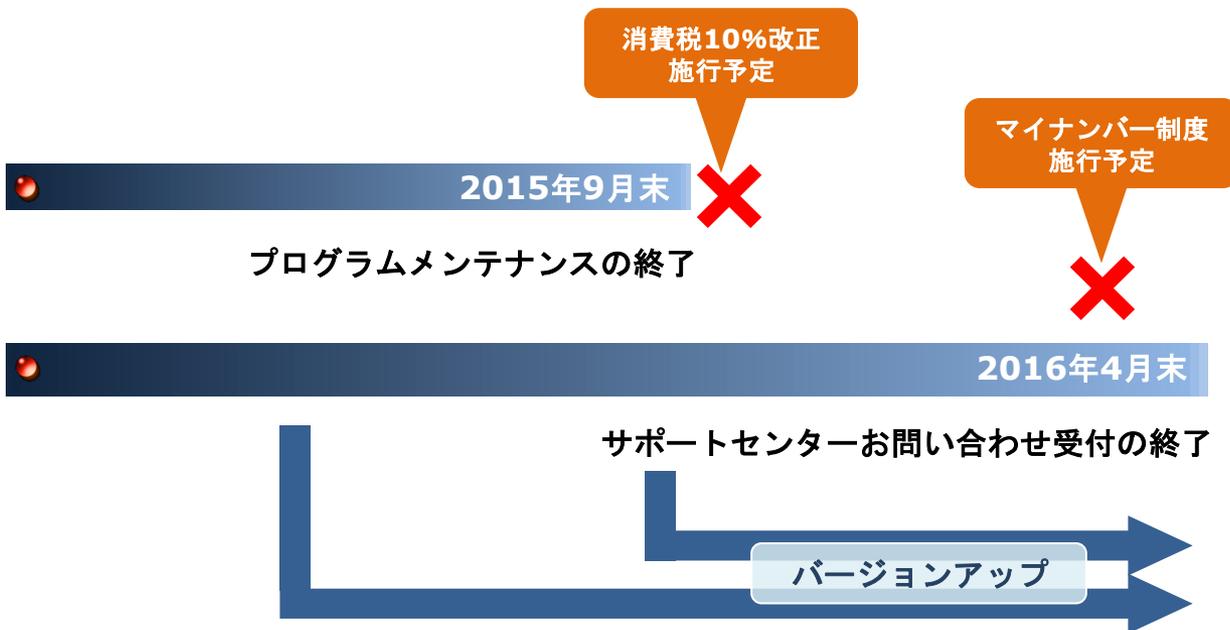
対応予定パブリッククラウドサービス
・ Microsoft Azure
・ SOFTLAYER
・ BIGLOBE

5ユーザーの場合

- ◆ 初期費用 : 150,000円 + 50,000円×5ユーザー
- ◆ ランニング費用 : 150,000円 + 120,000円×5ユーザー

※2製品目以降は、初期費用50,000円 ランニング費用/年=50,000円で導入可能

奉行21Ver.5シリーズ



後継商品「奉行i8シリーズ」へのバージョンアップ

アプローチ

- ◆ 約75,000社残っている「奉行21Ver5シリーズ」ユーザーに対するバージョンアップの促進
- ◆ 消費税8%改正時にリプレース無対応企業に対し、奉行シリーズ提案推進
- ◆ 「奉行フォーラム」開催による新規案件獲得
- ◆ OMSS契約の維持・成長による安定収益基盤確立
- ◆ 口座自動引落への移行、ワンストップシステム活用による継続化推進
- ◆ 営業プロセス標準化



上海における開発状況

- ◆ 日本の顧客向けカスタマイズ開発
- ◆ 奉行オプションコンポーネントのメンテナンス

出資先の事業

会社名	出資比率	主な事業	主な役割や特徴
上海欧比西晟峰軟件	99.4%	日本企業を顧客としたソフト開発受託、及び、中国国内向けECサイトの開発	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日本の顧客のブリッジSE部隊としての役割 ◆ 奉行オプションコンポーネントのメンテナンス ◆ 中国国内向けECサイトの開発
上海晟欧軟件	—	中国国内及び日本向けのソフト開発	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日本の顧客向けカスタマイズ開発 ◆ 中国国内向けECサイトの開発
新中大軟件	上海欧比西晟峰軟件 33.7%	財務会計ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 省や県が使う公会計ソフトに強い ◆ 中国国内に48の販売拠点を持つ
上海博科資訊股份	15.7%	物流・財務会計ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 物流管理ERPに強い ◆ 中国国内販売拠点30

本日はありがとうございました。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

www.obc.co.jp